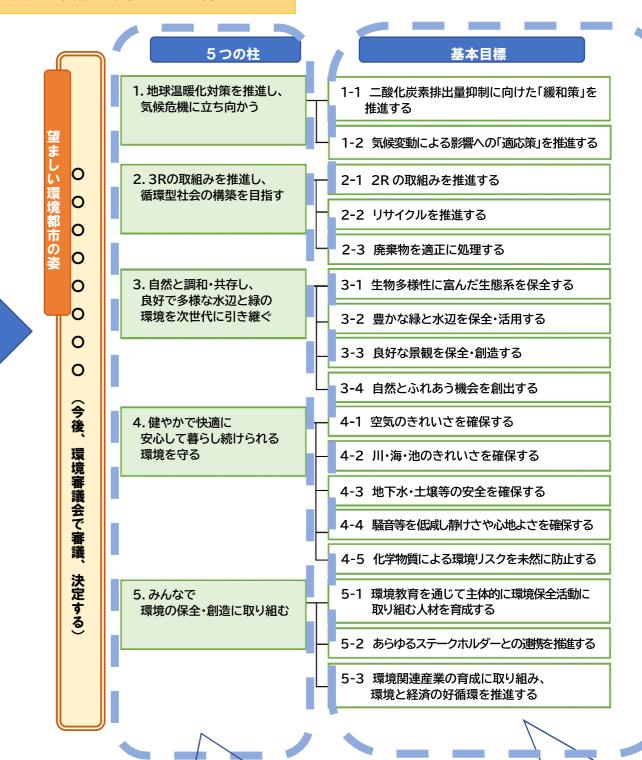
現行の環境基本計画の指標設定

【目指す環境像】 【基本目標】 エネルギーを環境にやさしく利用する。 エネルギーを有効に活用し、地 球温暖化防止に取り組むまち 再生可能エネルギー、未利用エネルギーを活用する。 かな自然と生活環境を守 ヒートアイランド対策を推進する。 資源を効率的・循環的に利用し 資源を大切に利用する。 たまち 廃棄物の発生を抑制する。 廃棄物を適正に処理する。 自然〉人間の調和・共存した快 豊かな生物多様性と健全な生態系を確保する。 適でいらきのあるまち 豊かな緑と身近にふれあえる水辺を確保する。 育み 良好な景観を保全・創造する。 自然とふれあう。 安心して暮らせるまち 空気のきれいさを確保する。 の 川・海・池のきれいさを確保する。 ある環境とと まちの静けさやすがすがしさを確保する。 有害な化学物質による環境汚染を未然に防止する。 地下水・土壌等の安全を確保する。 か環境の保全 創造に向 環境保全・創造の意欲を増進する。 対組むまち 環境教育を推進する。 市民、事業者、民間団体等との連携を推進する。 環境関連産業を育成し、技術開発を促進する。 地域間協力・国際協力を推進する。

- ・環境像への指標設定なし。
- ・環境像の達成状況は基本目標の達成状況から間接的に確認
- ・基本目標に対して指標を設定
- 基本目標の達成状況を評価

次期の環境基本計画の指標設定



- ・5つの柱に対して指標を設定
- 柱の進捗管理から計画全体 の達成状況を評価
- 基本目標に対して指標を設定
- 基本目標の達成状況を評価